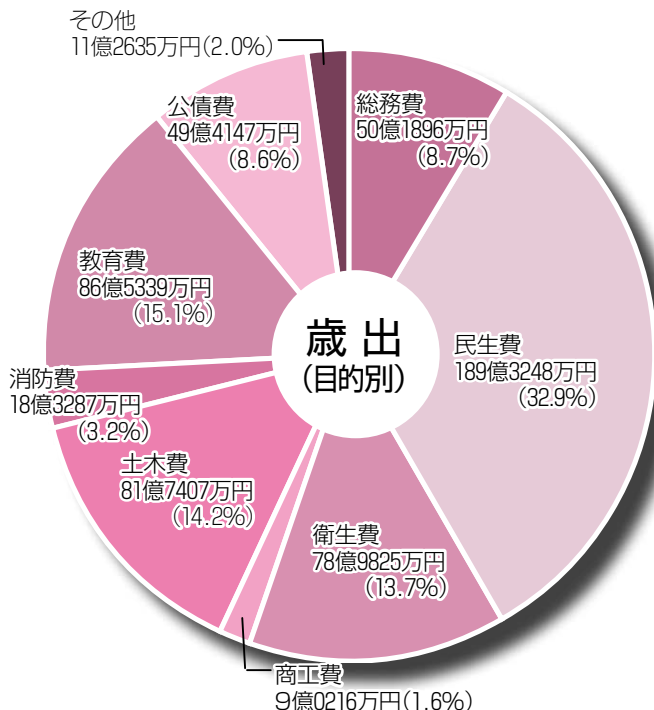


※予算書および予算の概要は市ホームページでもご覧になれます。



平成28年度は、個人住民税の増などによる市税の増収を見込みました。また、新図書館・ギャラリーを核とする土浦駅西口の再生や市営斎場の整備、新治地区小中一貫教育学校の整備などの大型事業を推進するとともに、環境への配慮や子育て支援、少子高齢化社会に対応した医療・福祉の充実などを推進します。さらに、行財政改革の着実な推進と、市民の皆様との協働により、安心・安全で「日本一すみやすいまち土浦」の実現を目指します。

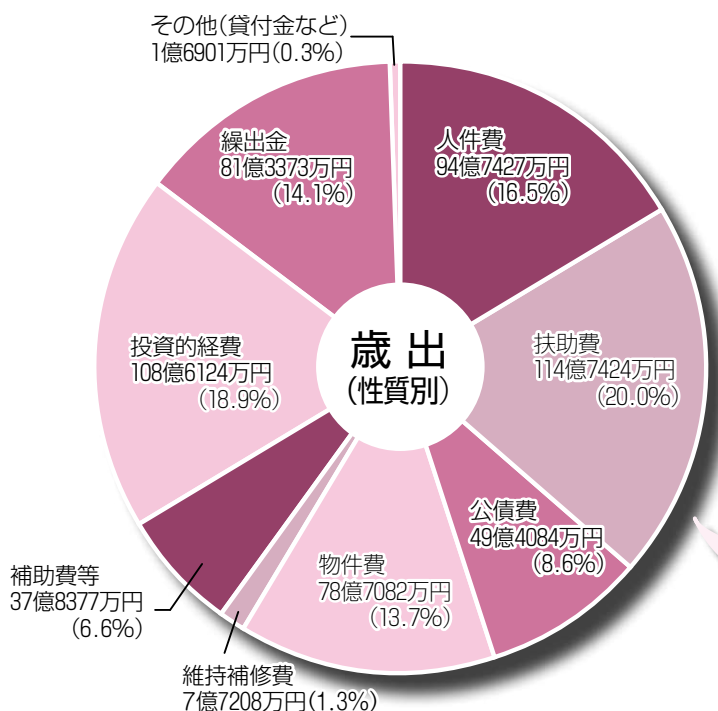
主な施策は、4月上旬号広報紙に掲載しています。



歳出 (目的別)

目的別歳出の種類

総務費 全般的な管理事務や徴税、選挙など	民生費 高齢者・障害者の福祉や子育て支援など	衛生費 保健衛生やごみ処理、公害対策など
商工費 商工業の振興や観光などの経費	土木費 道路・公園などの整備や都市計画など	消防費 消防団や消防施設整備など
教育費 学校教育や文化・スポーツなど	公債費 借入金の返済に要する経費	その他 議会費や農林水産業費、災害復旧費など



歳出 (性質別)

性質別歳出の種類

人件費 職員の給料や手当などの経費	扶助費 児童や高齢者などを援助する経費	公債費 借入金の返済に要する経費
物件費 備品などの購入経費や委託料、光熱水費など	維持補修費 市の施設などの維持管理費	補助費等 公益的な事業などに対する補助金や負担金
投資的経費 道路や施設の建設経費や災害復旧費など	繰出金 一般会計から特別会計に支出するお金	その他 貸付金や出資金など

人件費、扶助費、公債費で全体の半分近くを占めています。これらは義務的経費と呼ばれ、歳入の状況にかかわらず支出しなければならない経費で、この割合が小さいほど財政の弾力性があるとされています。

まちづくりの推進 (土木費)



5万7977円

保健の充実や快適な暮らしづくり(衛生費)



5万6020円

福祉の充実 (民生費)



13万4283円

行政の運営 (総務費)



3万5598円

市民1人あたりに使われるお金

一人あたり
40万7691円

※平成28年3月1日現在の人口140,989人で算出

平成28年度 土浦市の 予算

財政局課 (☎826-1111 内線2213)

■一般会計…574億8000万円
(対前年度比 3.1%減)

■特別会計…462億8000万円
(対前年度比 2.2%増)

■全会計合計…1037億6000万円
(対前年度比 0.8%減)

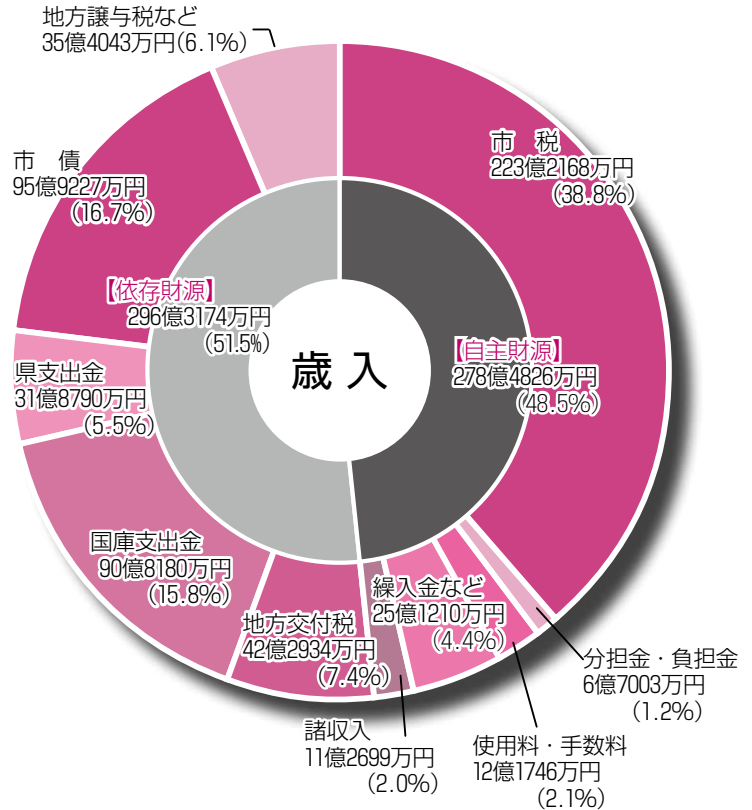
歳入

歳入の種類

市税	分担金・負担金	使用料・手数料
市民税や固定資産税、軽自動車税など市民のみなさまからの税金	特定の事業による受益者からのお金(保育料など)	市の施設などの使用料金や住民票などの手数料
諸収入	地方交付税	国庫支出金
延滞金など収入のどの区分にも属さないお金	標準的な行政サービスを行えるよう、国税の一部から交付されるお金	特定の事業の経費に充てるため、国が市に交付するお金
県支出金	市債	その他
特定の事業の経費に充てるため、県が市に交付するお金	財源不足や多額の資金を要するときに金融機関などから借入のお金	基金からの繰入金や財産収入、国税のうち一部が市に譲与される地方譲与税など

自主財源と依存財源

市が自主的に収入できるお金を「自主財源」といい、この反対を「依存財源」といいます。自主財源の割合が多いほど安定した財政で、市の自由度が増すので、自主財源の確保が重要な課題です。



一般会計予算を家計に例えると…

1年間の生活費を575万円と仮定、市の予算1億円=約1万円に換算

市税、地方交付税など	300億9145万円
国・県支出金	122億6970万円
負担金、使用料	18億8748万円
市債	95億9227万円
線入金	19億9302万円
その他	16億4608万円
合計	574億8000万円

給料、手当	301万円 (8万円)
親からの仕送り	123万円 (—)
パート収入	19万円 (1万円)
ローンの借り入れ	96万円 (▲21万円)
貯金の取り崩し	20万円 (▲6万円)
その他	16万円 (▲1万円)
合計	575万円 (▲19万円)

※市の予算と家計の単純比較は困難ですので、あくまで目安としてください。

人件費	94億7427万円
扶助費	114億7424万円
公債費	49億4084万円
物件費	78億7082万円
繰入金	81億3373万円
投資的経費	108億6124万円
補助費など	37億8377万円
維持補修費	7億7208万円
その他	1億6901万円
合計	574億8000万円

食料費	95万円 (▲1万円)
保健医療費	115万円 (12万円)
ローンの返済	49万円 (1万円)
被服費、光熱水費など	79万円 (▲2万円)
子どもへの仕送り	81万円 (▲4万円)
自宅の増改築など	108万円 (▲25万円)
町内会費など	38万円 (—)
自宅や設備の修繕	8万円 (—)
その他	2万円 (—)
合計	575万円 (▲19万円)

MEMO

平成28年度市債残高見込み
1037億9947万円
1人あたりの市債
73万6224円

その他商業や農業の振興など
(商工・農林水産業費)



市債の返済
(公債費)



教育の充実
(教育費)



消防活動
(消防費)

